

歳

入

執行率
37.0%

歳

出

執行率
31.8%

令和4年度上半期 収支状況

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

予算額：60億1,175万円 収入済額：22億2,680万円		予算額：60億1,175万円 支出済額：19億1,066万円	
3億1,091万円 1億5,461万円 (49.7%)	町税	11億9,942万円 2億8,535万円 (23.8%)	総務費
23億1,629万円 16億4万円 (69.1%)	地方交付税	7億8,624万円 2億3,687万円 (30.1%)	民生費
8,340万円 3,909万円 (46.9%)	使用料及び手数料	2億6,955万円 7,199万円 (26.7%)	衛生費
4億9,891万円 1,685万円 (3.4%)	国庫支出金	6億2,318万円 2億799万円 (33.3%)	農林水産業費
4億2,410万円 9,747万円 (23.0%)	道支出金	1億6,796万円 1億4,317万円 (85.2%)	商工費
5,023万円 2,323万円 (46.2%)	財産収入	6億7,306万円 2億674万円 (30.7%)	土木費
7億5,069万円 0万円 (0.0%)	繰入金	7億4,368万円 1億7,708万円 (23.8%)	教育費
2億139万円 1,861万円 (9.2%)	諸収入	3億4,683万円 1億6,919万円 (48.8%)	公債費
7億480万円 (0.0%) 0万円	町債	3億3,780万円 61万円 (0.2%)	諸支出金
3億120万円 6,985万円 (23.2%)	寄付金	6億4,278万円 3億497万円 (47.4%)	職員費
3億6,983万円 2億705万円 (56.0%)	その他	2億2,125万円 1億670万円 (48.2%)	その他

令和4年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりに関心を持っていただければ幸いです。ご理解とご協力をお願いします。

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,372万円	1億5,184万円	5,215万円	34.3%
固定資産税	1億3,023万円	1億3,586万円	7,725万円	56.9%
軽自動車税	1,079万円	1,094万円	1,083万円	99.0%
たばこ税	1,822万円	1,015万円	1,015万円	100%
入湯税	795万円	423万円	423万円	100%
合計	3億1,091万円	3億1,302万円	1億5,461万円	49.4%

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億4,631万円	1億5,929万円	1億3,361万円
特別養護老人ホーム	4億108万円	1億744万円	1億7,233万円
高齢者グループホーム	5,192万円	1,700万円	1,948万円
介護保険	4億848万円	1億5,188万円	1億2,907万円
国民健康保険	5億917万円	1億4,023万円	1億5,525万円
後期高齢者医療	7,404万円	1,954万円	1,978万円
公共下水道	1億7,268万円	8,879万円	5,717万円
合計	19億6,368万円	6億8,417万円	6億8,669万円

公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額	
水道事業会計	収益的	収入	1億6,397万円	7,021万円
		支出	1億6,397万円	7,972万円
	資本的	収入	9,400万円	-
		支出	1億396万円	303万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	4億7,860万円
北空知葬斎場整備事業	440万円
除雪トラック購入事業	2,000万円
町道更新幹線舗装補修事業	4,950万円
町道東予中央線東栄橋補修事業	1,270万円
高穂スキー場リフト整備事業	1億6,920万円
高穂スキー場ロッジ整備事業	2億2,280万円
公営住宅建設事業債	1億6,650万円
高齢者住宅整備事業	1億650万円
旭町特定公共賃貸住宅改修事業	6,000万円
臨時財政対策債	2,500万円
合計	6億7,010万円

沼田町の財政状況を 家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約299万円（税収・税外収入）と親からの仕送り約231万円（地方交付税）を合算した約530万円が年額収入となり、このうち約34万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約496万円となります。

一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約566万円を必要としており、収入でまかないきれない約70万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和4年度末には、ローン残高（公債残高）は337万円、貯金残高は約293万円となっています。

令和4年度財政状況【一般会計】

○ 税収 + 税外収入	29億9,066万円
○ 地方交付税	23億1,629万円
公債費（A）	3億4,683万円
○ 税収等 + 地方交付税 - （A）	49億6,012万円
○ 一般歳出	56億6,492万円
町債収入	7億480万円
例：高穂スキー場リフト整備事業	
※ 毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定（R4年度末）	33億7,201万円
○ 基金残高予定（R4年度末）	29億3,664万円

家計に例えた場合

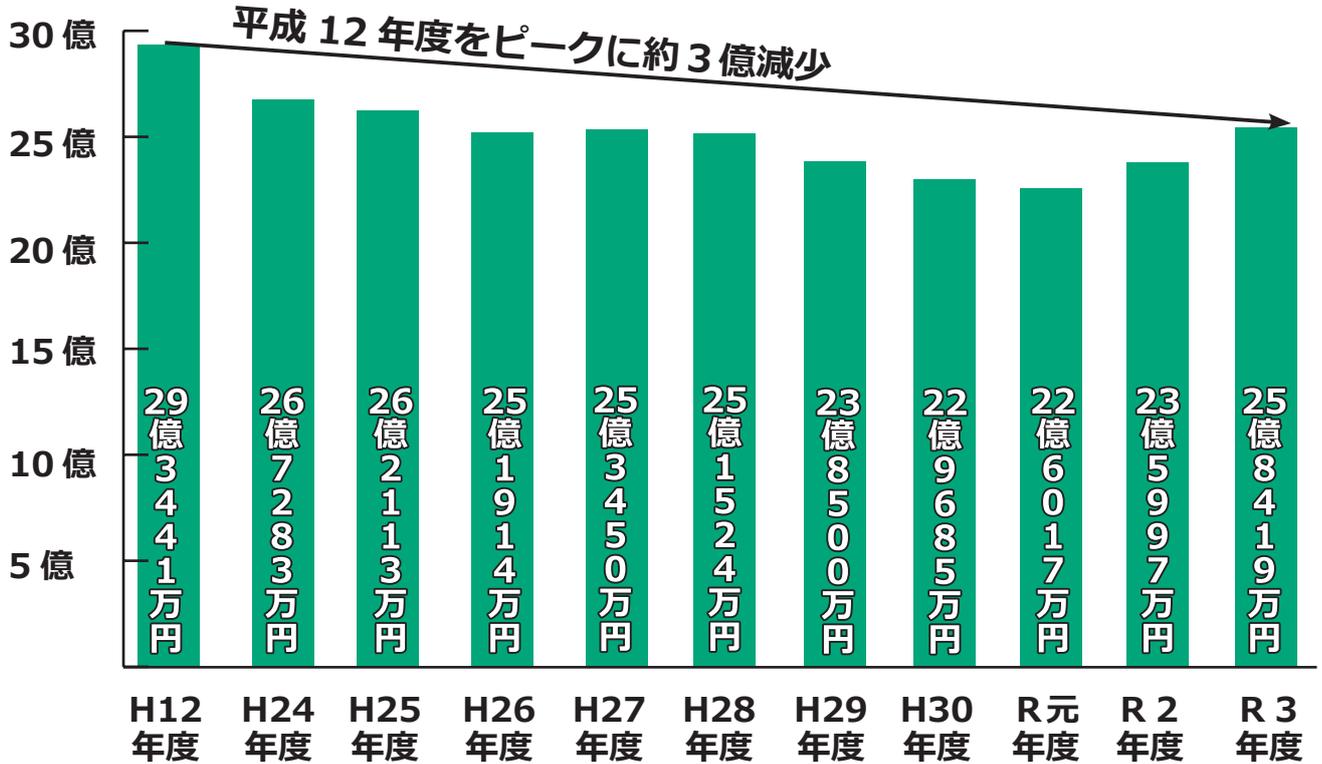
○ 1世帯年収	299万660円
○ 親からの仕送り	231万6,290円
ローン元利払（B）	34万6,830円
○ 可処分所得【年収 + 仕送り - （B）】	496万120円
○ 家計費	566万4,920円
不足分 = 借金	70万4,800円
例：住宅の改修	
※ 住宅改修等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	337万2,010円
○ 貯金残高予定	293万6,640円

気になる数値を、グラフで見よう！

沼田町の財政推移（一般会計）

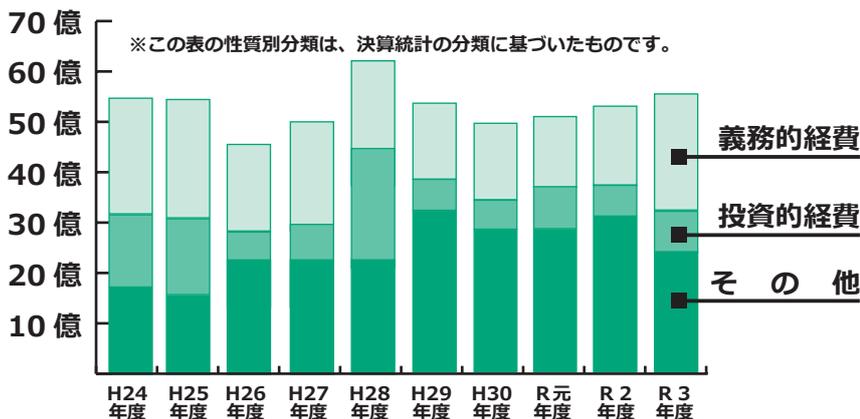
地方交付税 の推移

令和3年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、25億8,419万円で昨年（23億5,997万円）より2億2,422万円増加しました。また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約88.1%の水準となっております。



性質別経費 (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
その他	公共施設の新增設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費



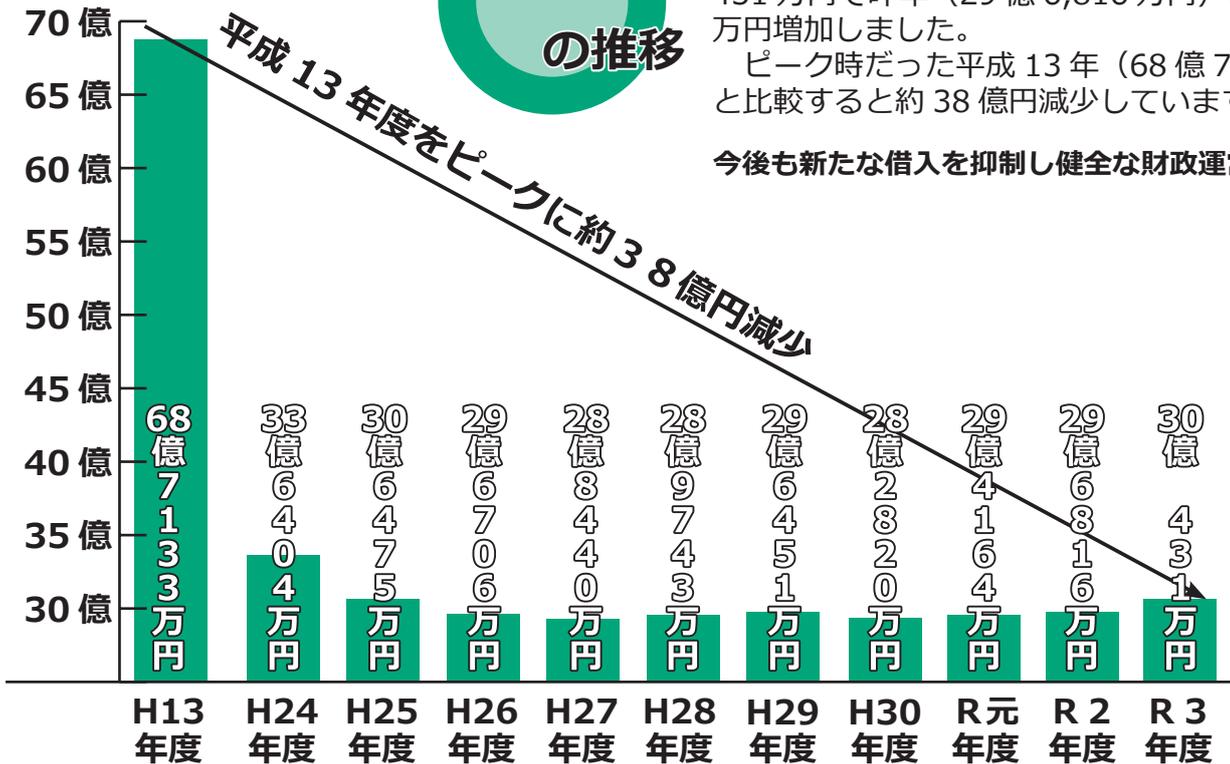
■ 義務的経費	17億8,768万円
■ 投資的経費	7億4,140万円
■ その他	30億1,441万円
計	55億4,349万円

まちの家計簿

町債(まちの借金)の推移

令和3年度末の町債(借金)残高は、30億431万円で昨年(29億6,816万円)より3,615万円増加しました。
ピーク時だった平成13年(68億7,133万円)と比較すると約38億円減少しています。

今後も新たな借入を抑制し健全な財政運営に努めます



基金(まちの貯金)の推移

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。
減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。
令和3年度は、その他特定目的基金の積立により、年度末基金現在高が増加しています。

年 度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成24年度	3億3,513万円	6億9,280万円	16億1,196万円	26億3,989万円
平成25年度	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度	4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円
平成27年度	4億1,648万円	6億4,717万円	21億6,542万円	32億2,907万円
平成28年度	3億6,660万円	6億2,753万円	20億6,076万円	30億5,489万円
平成29年度	3億4,676万円	6億6,274万円	22億2,096万円	32億3,046万円
平成30年度	3億9,693万円	6億6,804万円	21億9,606万円	32億6,103万円
令和元年度	3億9,841万円	6億4,323万円	20億4,083万円	30億8,247万円
令和2年度	3億4,058万円	6億4,840万円	20億5,697万円	30億4,595万円
令和3年度	3億4,067万円	7億208万円	23億906万円	33億5,181万円

